

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	コンテナ偏載等の監視体制確立に向けた実証試験		<b>担当部局</b>	港湾局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H22/H22		<b>担当課室</b>	港湾経済課		課長 永松健次	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	20 海上物流基盤の強化等総合出来名物流体系整備の推進、みなとの振興、安定的な国際海上輸送の確保を推進する。			
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-		<b>関係する計画、通知等</b>	-			
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際海上コンテナの輸送量が着実に増加する中、自動車による輸送中のコンテナ車輛の転倒事故の防止が課題となっている。事故による基幹道路交通への影響も大きいことから、輸入海上コンテナ貨物の過積載、偏載等の発生確率を把握するための計測に関する実証試験等を実施し、自動車による輸送中のコンテナ車輛の横転事故を未然に防止するための安全監視体制の確立を目指す。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	コンテナターミナルから自動車で搬出される国際海上コンテナ貨物に関して、輸送トラブルの事例を収集整理するとともに、輸入海上コンテナの重量・偏荷重の計測等を実証試験として行い、当該試験で得られた偏荷重等の発生頻度について統計的な整理を行う。あわせて、整理した情報をもとに、主要なコンテナターミナルで重量計を設置した際の問題点等について検証する。						
<b>実施方法</b>	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他		
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	0	0	22	0	0
		繰越し等	0	0	0	0	0
		計	0	0	22	0	0
	執行額	0	0	20			
	執行率(%)	0	0	90%			
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	- 本事業の目的は「安全監視体制の確立」であり、当該目的は定量的な成果目標にはそぐわない。		成果実績	-	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	実施港数		活動実績(当初見込み) 港	-	-	1 (1)	( )
<b>単位当たりコスト</b>	20百万(円/港)		算出根拠	平成22年度における執行額(上掲)を活動実績(実施港数)で除して算出した。			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
			0	平成22年度限りの事業			
	計		0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本業務については、コンテナ偏載等の監視体制確立に向けた実証試験を行い、事業の目的を概ね達成したものと考えられることから、以降は得られた成果の活用のための取組を進めるものとし、単年度で廃止することとする。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止		<p>事業目的の達成状況から、改めて予算措置を講ずる必要性はないと認められるため廃止とする。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>廃止</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省  
20百万円

〔 コンテナ偏載等の監視体制確立に向けた実証試験に係る  
予算の総合調整・予算の執行管理・業務発注を行う。 〕



〔企画競争入札〕

A.(株)社会システム  
20百万円

〔 コンテナ偏載等の監視体制確立に向けた実証試験を実施。 〕

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する)(単位:  
百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.(株)社会システム			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外部委託費	コンテナ偏載等の監視体制確立に向けた実証試験	20			
計		20	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

**支出先上位10者リスト**

## A. 民間事業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)社会システム	コンテナ偏載等の監視体制確立に向けた実証試験	20	1	99
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					